## 全間新作問題の実力!段階的に、そして着実にステップアップできる答練!

# ▶早稲田合格答練の一部リニューアル!充実した内容で理解度UP!

●6月1

年内登記法Skill Up講座

⇒年内から記述式を強化。択一式で問われる論点 が記述式でどのように問われるかが、わかる。

●15月1-

年内重要論点答練

⇒主要4科目・民訴系科目のみ実施していた答練が、全科 目対応となり、まんべんなく基礎知識の確認ができる。

# カリキュラ

「早稲田合格答練」は合格のために必要な知識力・思考力・スピードカ を段階的に、そして着実にステップアップできる答練です。

本試験傾向準拠はもちろん、最新判例や未出問題まで網羅した「全問

# 全問新作問題!





▶全15回

▶不動産登記法・商業登記法が苦手な方はもちろん、年内に登記法の基礎

力を固めたい方、基礎力を付けたい方、記述式が苦手な方におすすめで

不動産登記法[全7回]、商業登記法[全7回]、

本試験で問われる論点、または今後出題可能性のある論点などを基礎から応用まで 段階を追ってレベル別に押さえていくことができます。「早稲田合格答練」の各答練を 含む「答練総合本科生」、「答練本科生」を受講すれば、論点の穴をなくすことができ、 答練を通して合格できる力を身につけることができます。

▶「答練総合本科生」、「答練本科生」の詳細はP28をご覧ください。

「論点」の理解は記述式に限って必要なものではありません。むしろ、 択一式で問われる論点が、記述式においても問われます。本講座は、 記述式はもちろん、択一の知識整理にも役立つ「総合的な試験対策

講座」となっています。

すべての答練において、毎回記述式問題を出題しますので、圧倒的ボリュームの記述 式演習量を確保できます。択一式対策と同時に実施することで、レベル別に択一式の 知識を記述式に生かすことができ、効果的に記述式対策を行うことができます。

▶実践総合編(演習形式):4回

(不動産登記法·商業登記法 各2回)

各種答練、講義・解説講義は登録校舎以外の校舎でも受験・受講することができます。 仕事や学校の都合で校舎を振り替えて出席できるので、忙しい方も安心してご受講い ただけます。

※答練の添削済答案の返却は登録校舎となります。

※解説講義は「解説講義あり」をお申込まれた方がご受講いただけます。

## 個人別・総合 Web成績表 バソコンで確認できるようになりました!

-※ジャンプ答練・全国公開模試・全国公開模試解説講座・直前予想模試は、14年1月下旬頃発行予定の案内書をご覧ください。

各種答練については、個人別・総合の成績表ともに、「TAC WEB SCHOOL」を通して PDFファイルにてご提供します。これにより、平均点、正答率、順位、優先学習ポイント等 がわかるので、弱点補強に役立つだけでなく、モチベーションの維持にもつながります。 基本知識の理解度チェックにも活用してください。

※出力紙での郵送返却を希望される場合は、答練種ごとにお申込いただけます。なお、ホップ答練第1回のみなど、 回数でとでのお申込はできません。